



ささえあい

総会号

INDEX

- ・役員あいさつ
- ・定時総会・30周年祝賀会報告
- ・ブロック役員紹介
- ・委員会・部会紹介
- ・表彰報告
- ・教育ステーション紹介
- ・協会活動報告
- 編集後記



日本各地で地震や水害が多発しています。大阪府でも南海トラフ地震などが予測されており、災害発生時に在宅療養者へ支援をどう届けるかが重要なテーマとなっています。

6月13日(木)大阪府下11ブロックが参加して、大阪府災害時連絡体制確認訓練を実施しました。(上写真) 前回までの机上訓練とは異なり、今回は初めての実地訓練で、蓄電池や発電機の貸出、運搬等を行いました。暑い中での訓練でしたが、実際の動きをイメージし機材の重さなども体験でき充実した訓練になりました。支援を必要とする人々が安心して地域社会で暮らしていけるよう災害対策にも力を入れていきたいものです。

利用者お一人おひとりに寄り添い、支え続ける訪問看護を目指して



会長 長濱 あかし

就任から2期目に入りました。日頃より当会事業に深いご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。
当会は、8月に団体発足から30周年を迎えます。1994年任意団体の連絡会として20事業所で発足、2006年協議会に改組、2014年法人化し現在の体制へと発展して参りました。この間、訪問看護は制度を見直しながら多様化、重度化する利用者ニーズに対応してきました。数において日本一の訪問看護事業所が展開される大阪府ですが、小規模事業所が多く、さらに休廃止事業所が多い状況があり、持続可能な事業所経営と良質な看護ケアの提供が求められています。利用者お一人おひとりに寄り添い、支え続ける訪問看護を目指して、スローガンは昨年同様「地域連携で全世代の命と暮らしを支え続ける訪問看護」です。従事者のキャリア形成支援、受講支援に向けて研修のラダー化や訪問看護師の生涯学習に向けた検討、ホームページのリニューアルを行い、会員の皆様へのサービス強化を意識した活動に努めたいと思います。また、今年度も「人生会議（ACP）支援人材育成事業」を府内11ブロックの教育ステーションが実施します。地域活動も併せて皆様のご理解とご支援、ご協力をお願い申し上げます。

副会長 宮川 松剛（大阪府医師会）



このたび、副会長に選任いただきました大阪府医師会の宮川です。コロナ禍の5年間は、訪問看護の重要性が再認識された5年間であり、かかりつけ医の一人として、協会の皆様のご協力に感謝申し上げます。今回、協会運営に復帰いたしますが、皆様の活動支援に尽力してまいりますので何卒よろしく願い申し上げます。

副会長 丸尾 明代（大阪府看護協会）



今年度副会長に就任しました。少子高齢化が進み社会環境が大きく変化している中、在宅医療・訪問看護の役割拡大、医療・介護の連携強化がさらに求められています。今年1年目ですが、看護協会と訪問看護ステーション協会の連携をより一層強くし、皆様の活動を支援できるよう努めてまいりますので、よろしく願いいたします。

副会長 高澤 洋子



訪問看護師になって「訪問看護」という文字をどれだけ書いたでしょうか。時代とともに、訪問看護に求められる事も変わってきました。質を問われる昨今、専門職として何をすべきなのか。何が重要なのか。文字で伝えていくことはもとより、声を出して「訪問看護の厳しさ・楽しさ」を伝えていきましょう。

副会長 松井 由加里



今年は、医療・介護・障害福祉サービスの同時改定があり、多職種での連携が求められています。地域における多職種連携や看看連携をより一層強め、微力ではございますが、大阪府の訪問看護の活性化と発展に精一杯務めさせていただきます。今年度も、どうぞ宜しくお願いします。

副会長 松本 康代



2025年を目前に、大阪府内の訪問看護事業所は2000を越え、量は充足し、質が問われる時が来ました。少子高齢化が加速する社会情勢の中、在宅療養者の抱える課題も複雑化しており、より連携が重要と感じます。会員の皆様と共に、様々な地域ニーズに対応できるよう、取り組んでいきたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

副会長 山口 恵子



第8次医療計画において、訪問看護ステーションは「量の拡大」から「質の向上」へと変化を求められています。「訪問看護支援センターの機能・拡充」に向けた看護協会との協働を進め、また当会の企画研修、委員会・部会活動が、会員事業所の訪問看護の質の向上につながるよう、尽力していきたいと思っております。今年度もどうぞよろしく願いいたします。

理事 前川 たかし（大阪府医師会）



医療・介護従事者には、生活を含めた支援が求められており、その中で、重要な役割を果たしている皆様の活動を引き続き支援してまいります。

理事 山口 世志子（大阪府看護協会）



令和4年度より、訪問看護支援センター機能拡充のため、訪問看護意見交換会、プロジェクト会議を開催し、行政及びステーション協会と共に、訪問看護の実務的な課題解決に向けて、引き続き連携を深め継続的に取り組んでまいります。

いさつ



理事 濱田 正美 (三島ブロック)

三島ブロック理事という責任の重さに身の引き締まる思いです。甚だ微力ではありますが全力をつくしてまいります。



理事 村田 一美 (豊能ブロック)

訪問看護が大好きなだけでここまで走ってきました。まだまだ訪問看護の輝かしい未来のために、皆様と一緒に頑張っております。



理事 金田 京子 (北河内ブロック)

地域の皆様に、より良い看護サービスを提供できるよう引き続き努力してまいります。ご支援賜りますようお願い申し上げます。



理事 村山 真弓 (中河内ブロック)

微力ではありますが、理事として皆様が生き生きと働けるよう、精一杯頑張っております。何卒よろしくお願い申し上げます。



新理事 長谷川 泰子 (市北ブロック)

地域の特性に合わせた医療・介護・行政の多職種連携を充実させ「お互いさま」の円滑な関係づくりができるよう尽力してまいります。



新理事 大江 理恵 (市西ブロック)

連携と協力体制を充実させ、地域のニーズに応えられる、より良い訪問看護を提供出来るよう皆様と共に取り組んでまいります。



理事 山崎 京子 (市東ブロック)

見える関係作り、災害対策に取組み、機動力のある地域を目指すことを願っています。ご協力をよろしくお願いいたします。



理事 竹島 祐代 (市東ブロック)

つながりを大切に、訪問看護の魅力を少しでも多くの方に伝えていきたいです。よろしくお願いいたします。



理事 藏垣 信子 (市南ブロック)

諸先輩方の訪問看護への想いを次世代へ繋げていけるように、今年度も尽力して参ります。微力ですが、何卒よろしくお願いいたします。



理事 堀川 勝子 (市南ブロック)

このたび理事に就任いたしました。微力ですが、皆さんと一緒に学び協力をさせていただきます。



理事 宮川 光代 (堺ブロック)

助け合える関係性の構築と、役職員さんがやりがいをもって活躍できるよう努めます。宜しくお願いします。



理事 山尾 照代 (南河内ブロック)

訪問看護師の経歴は短いですが、皆様に助けられながら尽力したいと思います。やる気・元気で頑張ります。よろしくお願いいたします。



理事 津塩 昌子 (泉南ブロック)

在宅療養者や家族を支えるキーパーソンとして訪問看護師の役割は重要です。訪問看護発展のため引き続き尽力します。



理事 菊池 真理子 (泉南ブロック)

はじめて理事を務めさせていただきます。皆様のご指導・ご鞭撻を賜り、一生懸命取り組ませていただきます。宜しくお願い致します。



監事 津森 孝生 (大阪府医師会)

監事に就任いたしました大阪府医師会の津森です。地域包括ケアシステムに欠かすことのできない皆様の活動をサポートしてまいります。



監事 森坂 佳代子 (大阪府看護協会)

監事を務めます大阪府看護協会の森坂です。監事として役割を果たし、協会を支援してまいりますので宜しくお願いいたします。



監事 雨師 みよ子

様々な事業展開で会員や府民への貢献は大きくなっています。今期も監事としての役割を果たす所存です。宜しくお願いいたします。



新たに9名の新役員をお迎えしての体制となります。どうぞよろしくお願いいたします。



ほうちゃん・かんちゃん

顧問からのご挨拶



一般社団法人 大阪府医師会

会長 中尾 正俊

来年2025年は全ての団塊の世代が後期高齢者となり、今後も医療・介護ニーズが増大していく中、また、独居高齢者や認知症高齢者等の増加に伴い、地域課題がより複雑化していく中で、在宅医療をはじめとして、訪問看護が果たす役割はますます重要性を増しております。

大阪府医師会としましても、地域包括ケアシステムの深化・推進、地域共生社会の実現に必要不可欠な訪問看護の安定した提供体制の整備に向けて、必要な支援に取り組んでまいりますので、ご協力、何卒よろしくお願い申し上げます。



公益社団法人 大阪府看護協会

会長 弘川 摩子

大阪府訪問看護ステーション協会の皆さま、通常総会の開催ころよりお祝い申し上げます。地域包括ケアシステムは、高齢者だけではなく、子どもを生み育てる人々、子どもたち、障害のある人々等を含むすべての人々の生活を地域で支えるものです。急性期から在宅医療へつなぐ回復期・慢性期・入退院支援、外来での療養支援、在宅での療養生活を支える訪問看護・看護小規模多機能型居宅介護において切れ目のない看看連携の充実を目指していきましょう。今後も貴協会と連携を強化し、問題を解決していきますのでご支援をお願いします。

定時総会報告

6月29日（土）大阪府看護協会ナースングアート大阪にて、2024年度定時総会が開催されました。本年度は、参加人数の制限を設けない形での開催となりました。開会にあたり長濱あかし会長より挨拶があり、その後御来賓の大阪府健康医療室長 中谷健志様、医師会会長 中尾正俊様、看護協会会長 弘川摩子様よりご挨拶を頂戴いたしました。

議長に吉村友美氏（山王訪問看護ステーション）、副議長に岩井兵太氏（訪問看護ステーションあんず）が選任の後、議長から総会は定足数を充足していることが宣され、有効に開催されました。

第1号議案『2023年度決算報告(案)』、第2号議案『役員変更(案)』について審議が行われ、承認を求めたところ満場一致にて両議案はともに可決されました。報告事項として、2023年度の事業報告、事業概要、ブロック活動、委員会・部会活動および教育ステーション事業、人生会議（ACP）実践人材育成事業について、初めてプロジェクターを使用し報告されました。その後、2024年度事業計画および2024年度収支予算報告があり、質疑確認後、議長により総会終了宣言がされました。

議事終了後、新役員が紹介され、その後この総会をもって退任される理事への花束贈呈と、9名の方を代表して小野恵美子様より挨拶がありました。最後に宮川松剛新副会長から、地域包括ケアシステムの深化・推進に向け、さらなる訪問看護活動への支援の重要性が述べられ終了しました。



大阪府訪問看護団体設立30周年記念祝賀会

総会終了後、ホテルプリムローズ大阪にて、開催されました。会場内は、久しぶりの宴で開会前より熱気に満ちていました。関係団体からも多くの方々がお祝いに駆け付けてくださり、これまでの協会の歴史を振り返りながら、楽しいひと時を過ごしました。



ブロック役員

2024年度、ブロック活動を頑張っていたいただいている役員の方々です。



ブロック長	上戸 照美 (北摂総合病院訪問看護ST)	三島
副ブロック長	飯干 翔太 (訪問看護STアルク)	
学術委員	有木 綾子 (アスナル茨木訪問看護ST)	
広報委員	山本 愛 (訪問看護STはーと&はあと)	
小児委員	渡邊 きりの (リハビリあき訪問看護ST)	
災害委員	竹内 純子 (あかり訪問看護ST)	
精神委員	加波 一友 (すずね訪問看護リハビリST)	
書記	普川 利佳 (みどりヶ丘訪問看護ST)	
会計	米島 ゆかり (訪問看護STかすたねっと)	

水取 恵子 (セコム豊中訪問看護ST)	豊能
白坂 昌子 (訪問看護STアールドビーブル)	
松山 千華子 (刀根山訪問看護ST)	
河野 二三 (かなでるリハビリ訪問看護ST)	
久保田 牧子 (ほのか訪問看護ST)	
笠井 松枝 (愛とまごころ訪問看護ST)	
日垣 知子 (訪問看護STアユース吹田)	
飯尾 道子 (訪問看護ST SATO)	
中田 恵 (豊訪問看護リハビリST)	

ブロック長	大林 広樹 (訪問看護ST enisia)	北河内
副ブロック長	吉田 益子 (ハルニレ訪問看護ST)	
学術委員	奈良 裕 (訪問看護STしん暇)	
広報委員	荒木 さおり (あすも訪問看護ST)	
小児委員	吉田 優美加 (アイケア訪問看護リハビリST)	
災害委員	田中 優哉 (訪問看護STコネクトねやがわ)	
精神委員	木村 由紀 (訪問看護STアユース枚方)	
書記	岡谷 明子 (ONENESS訪問看護ST)	
会計	吉峯 恵 (アイ・エスひらかた訪問看護ST)	

岩井 兵太 (訪問看護STあんず)	中河内
松本 さおり (とも訪問看護ST)	
樫木 政子 (テnderケア訪問看護ST)	
瀬形 薫 (実のなる家訪問看護ST)	
豊田 悦子 (ひとつむぎ訪問看護リハビリST)	
益田 果奈 (訪問看護STらいむ)	
北村 愛美 (訪問看護STリアル)	
平賀 愛与 (訪問看護STありく布施)	
木村 茜 (にじりハ訪問看護ST)	

ブロック長	我妻 いづみ (訪問看護STあんさんぶる東淀川出張所リンク)	
副ブロック長	重浦 万里 (訪問看護STここの和)	市北
学術委員	高橋 陽子 (牧訪問看護ST)	
広報委員	原 祐介 (かいてきや訪問看護ST)	
小児委員	伊藤 美樹 (MayMayこどもとママの訪問看護ST)	
災害委員	杉山 里美 (訪問看護STめばえ)	
精神委員	荒牧 鉄男 (訪問看護STという)	
書記	松脇 孝太郎 (済生会吹田病院東淀川訪問看護ST)	
会計	木村 みね子 (すず風訪問看護ST)	

早川 千夏 (淀協訪問看護STえがお)	市西
竹本 富美江 (福島区訪問看護ST)	
山口 泉 (訪問看護STさくら通り)	
岩本 育也 (訪問看護STそら彩)	
大野 未来乃 (ユニケア訪問看護ST大阪西)	
木田 里美 (きつこう会多根訪問看護ST)	
澤田 健治 (訪問看護STエパーケアアネックス大正)	
長谷川 健 (あかり訪問看護ST)	
出来島 美江 (訪問看護STつぐみ)	

ブロック長	比嘉 寛太 (訪問看護ST Nine)	市東
副ブロック長	山口 優子 (訪問看護STつどい)	
学術委員	浅田 久美 (優訪問看護ST)	
広報委員	吉川 清美 (ぷらっと訪問看護ST)	
小児委員	玉置 弥穂 (いま訪問看護リハビリST城東)	
災害委員	吉本 富美子 (岩本訪問看護ST)	
精神委員	林 美智子 (Ace訪問看護ST)	
書記	青野 正輝 (あらいぶ訪問看護ST)	
会計	若林 直美 (大阪市中央訪問看護ST)	

吉村 友美 (山王訪問看護ST)	市南
井上 亮 (訪問看護STwithライフ)	
山田 海 (やすらぎ訪問看護ST)	
六郎木 祥平 (訪問看護STみけ)	
能木 麻衣子 (アミコ愛・あい訪問看護ST)	
足立 その子 (訪問看護STラベンダー)	
徳留 伸治 (訪問看護STみらあ)	
川口 由紀江 (シャローム訪問看護ST阿倍野)	
海田 えい子 (嘉誠会訪問看護ST)	

ブロック長	尾池 真理 (たつみ訪問看護ST)	堺
副ブロック長	松田 香純 (さくら訪問看護ST)	
学術委員	稲積 眞琴 (ペガサス訪問看護ST)	
広報委員	吉田 康嗣 (N-art訪問看護ST)	
小児委員	川上 ひろみ (リレイト訪問看護ST)	
災害委員	宮原 めぐみ (ペガサス訪問看護ST石津北)	
精神委員	柴 優也 (訪問看護ST和音)	
書記	志賀 桂子 (ソフィメディ訪問看護ST)	
会計	福泉 尚子 (桜けあ訪問看護ST)	

小畑 薫 (藤井寺市訪問看護ST)	南河内
辻 順子 (四天王寺悲田院訪問看護ST)	
上門 みゆき (リンク訪問看護ST挟山)	
大野木 美和 (青山第二病院訪問看護ST)	
清水 和美 (メディケア・リハビリ訪問看護ST)	
堤 真理子 (ケア南海(株)訪問看護ST)	
河合 愛 (希望や訪問看護ST)	
佐木 美紀 (おかもと訪問看護STはびきの)	
本田 範子 (河内長野市医師会訪問看護ST)	

ブロック長	菊谷 八重 (出水クリニック)	泉南
副ブロック長	加藤 裕子 (つながる訪問看護ST)	
学術委員	宮原 未奈 (ペガサス訪問看護STサテライト忠岡)	
広報委員	平井 知秋 (あぐり訪問看護ST)	
小児委員	田中 有里子 (訪問看護STあったかい)	
災害委員	池田 千垂季 (訪問看護STれば)	
精神委員	吉村 幸一 (こころあ訪問看護ST)	
書記	三浦 なおみ (光明荘訪問看護ST)	
会計	笹本 祥子 (ケアチームひのき訪問看護ST)	



委員会活動紹介

学術委員会

11月2日に『みつめなおす看護の本質～私らしく働き、その人らしさに寄り添う～』をテーマに学術集会を開催します。今年度は、事例発表とシンポジウムを行い、「日々の看護のリフレクションと学びの機会を」と考えております。

精神科訪問看護委員会

今年度は9月28日に精神科訪問看護算定要件研修で資格を得た方等を対象にフォローアップ研修会を企画しております。学び直しをしたい方も大歓迎です。ぜひご参加ください。また精神科訪問看護に関する実務等についての相談にも各ブロックで当委員が協力ステーションとして対応しております。

小児訪問看護委員会

小児訪問看護委員会では小児訪問看護の啓発に努めてきました。まだまだ課題の多い小児の訪問看護です。地域性によるものも含めて、現状をしっかりと把握し情報収集を行っていきたいと思います。今年度は入浴にスポットを当て、成長過程に応じた工夫などが共有できる機会となるような研修会を開催します。

訪問看護災害対策検討委員会

災害対策委員会では、昨年度はBCP策定等の支援を行いました。今年度はさらにブラッシュアップしていきます。地域BCPにつながる研修会を、10月19日に企画しておりますので奮ってご参加ください。今年度も設置ステーションと力を合わせて、有事に実効性のある災害対策に取り組んでいきます。

広報委員会



広報委員会は、広報誌「ささえあい」の発刊やホームページを通して大阪府の訪問看護の魅力や協会の活動内容を皆様にお伝えさせて頂いております。地域連携も広報も大切なのは双方向のコミュニケーション、支え合い。お伝えするだけでなく、皆様から頂くご意見やご質問、訪問看護活動写真をお待ちしています。皆様と協力して、大阪府の訪問看護の更なる発展に尽力していきたくと考えております。

リハビリ対策検討部会 研修報告

6月8日(土)に「明日から使える嚥下評価」をテーマに研修会が開催されました。訪問看護やリハビリの場面で、摂食嚥下や誤嚥性肺炎に関して観察やケアする機会も多いと思います。一部では小児と成人の嚥下のメカニズムや摂食嚥下障害の特徴についての講義、二部では評価や聴診方法など訪問現場で実践できる実技中心に講義をしていただきました。実際に嚥下する場面を聴診することで個人差もあるのだと、私自身も良い学びとなりました。

今回講義で学んだ評価や聴診方法は言語聴覚士さんのようにとはいかなくても、訪問現場で「最近食事は食べられているかな?」「一度言語聴覚士さんの介入が必要?」など気づききっかけになる良い機会となりました。講義後のアンケートで「ステーションで頸部聴診をやってみようと思う。看護師で評価し必要であればリハビリに繋いでいければいいと思った。」との意見もあり、これは訪問看護ステーションにおけるリハビリ対策検討部会が目標とする看護師とセラピストとの協働に繋がる機会になったのだと感じました。



今後も交流会や研修を通して、看護師とセラピストの連携を推進し幅広い年齢層の支援に繋がられるよう活動していきます。



ハピネス訪問看護ステーション
(リハビリ対策部会 副部会長) 理学療法士 宮永 庸平

部会活動紹介



実態調査検討委員会

訪問看護実態調査委員会は大阪府からの委託事業として、実態調査を年に1回実施して調査項目の検討、調査表の作成、調査結果の分析とまとめを行っています。皆様のご協力のお陰で回収率は74.7%（非会員施設59.3%）と高く、調査結果が役立つデータとなっています。今年も『目指せ回収率70%!』。

新卒訪問看護師育成事業部会

新卒者が訪問看護師として成長できることを目指し、入職ステーション、協会、教育機関、研修先医療機関などが連携して育てる新卒訪問看護スタート・プログラムの企画・運営やセミナーの開催などを行っています。2024年度は、2年目8期生3名に加え新たに1年目9期生を迎え、4月よりプログラムをスタートしました。

リハビリ対策検討部会

10月24日(木)「訪看リハ減算の現状と対応」をテーマに、研修交流会を開催します。訪問看護ステーションにおける療法士の役割など皆さんと日頃の活動を通じ、共有できればと考えております。6月には、摂食・嚥下機能の評価や頸部聴診の実技研修も開催し臨床に役立てることを発信していきます。

訪問看護多機能部会

2ヶ月に1回会議を開催し、看多機に関わる人の交流及び、啓発のための研修や広報物を企画、推進しています。今年度は、HPを通してかわら版の発行や、運営に関する研修を企画しています。看多機以外にも訪問看護師が関わる事業を含めた情報を交換・発信できるよう、新たな組織として部会を運営していきます。

精神科訪問看護推進部会

昨年度は部会を2回開催しました。精神科に関する会議・合議体について情報を収集すると共に、部会として何ができるのか模索しています。健全かつ質の高い精神科訪問看護の推進と啓発に向けて、地域の関係機関等とも連携して取り組んでいきたいと思っています。

小児訪問看護推進部会

小児訪問看護推進部会では小児訪問看護・小児在宅医療の推進を図るとともに、教育・療育施設等との看々連携及び多職種連携など、小児領域における訪問看護の役割なども検討しています。また昨年度に引き続き、小児に特化した研修会を開催する予定です。皆様是非ご参加ください。

令和6年度表彰



おめでとうございます！



憲法記念日知事表彰

耳原訪問看護ステーションサテライトふれあい 宮川光代氏

地域の皆様や新任の訪問看護師の方に看護の魅力を伝える新たな使命を賜りましたと考えております。精進してまいります。

大阪府看護事業功労者表彰

アズワン訪問看護ステーション 井上ゆかり氏

この度は荣誉ある賞をいただき感謝申し上げます。今後も地域連携、後輩育成、多職種間の相談活動に取り組んで参ります。

ステーション表彰

よどきり訪問看護ステーション 小川真里子氏

この度は大変な荣誉に浴することができ、心より感謝申し上げます。この荣誉を励みに、従業員一同、さらに精進して参ります。

たつみ訪問看護ステーション 尾池真理氏

今回の表彰は、堺ブロック訪問看護諸先輩のおかげです。小さな事業所ですが、今後も賞に恥じぬようスタッフ一丸となり努力いたします。ありがとうございました。

訪問看護ステーション エバーケア 藤井 修氏

30年余り精神科訪問看護に特化して努めてきました。今後も心を病む人とともに歩んでいくことを使命とし、精進して参ります。





大阪府訪問看護推進事業

2024年度

大阪府訪問看護ステーション協会

第10期

教育ステーション

地域の教育ステーションが様々な活動を展開しています！是非ご活用ください！

訪問看護体験研修

(訪問看護に関心のある専門職の皆様へ)
訪問看護の現場を体験してみませんか？
病院看護師や学生さん、福祉関係の方など
様々な方が体験されています。

地域事業の支援

(病院・施設・地域団体の皆様へ)
地域で展開する事業を応援します。
お気軽に声をかけてください。

コンサルテーション

(悩める訪問看護師の皆様)

各分野における熟練者からの
アドバイスや新たな気づきが得られます。

普及啓発活動

(府民の皆様へ)

健康づくりに向けた活動や気軽に
相談できる場を企画していきます。

地域での研修

(専門職の皆様へ)

地域の教育ステーションだからこそ、
地域密着研修を企画しています。
オンライン研修もあります。

相談事業

(ケアマネジャー・多職種の皆様へ)

訪問看護の制度って難しい？
利用方法などの相談事業を行っています。



一般社団法人 大阪府訪問看護ステーション協会

〒542-0012 大阪府中央区谷町6丁目4-8 新空堀ビル205号

TEL 06-6767-3800 / FAX 06-6767-3801

https://daihoukan.or.jp/

今年、府内22カ所の教育ステーションが設置され、地域の教育ステーションが様々な活動等に取り組んでいます。是非ご活用ください！

昨年度より引き続き「大阪府人生会議相談対応支援事業」を受け、11ブロック計22回の「ACP研修」を実施致します。今年、多職種を対象に地域包括ケアシステムの一員として、府民に人生会議を働きかけることのできる人材を増やすことを目指します。

- ・《訪問看護に関心のある専門職の皆様へ》…訪問看護体験研修
- ・《ケアマネジャー・多職種の皆様へ》…相談事業
- ・《悩める訪問看護師の皆様へ》…コンサルテーション
- ・《専門職の皆様へ》…地域での研修開催
- ・《府民の皆様へ》…普及啓発活動
- ・《病院・施設・地域団体の皆様へ》…地域事業の支援

教育ステーション活動については、地域のステーションにお問い合わせください。



協会活動報告

看護未来展2024
4/17(水)~4/19(金) インテックス大阪



【特別講演 西村 泉氏】

公認OriHimeパイロット・DETファシリテーター



～働くことで社会とつながる～をテーマに、
重度障害者であるご自身の「自立生活」
や「在宅ワーク」、そして訪問看護師との関わりについてお話を伺いました。

協会ブース

- ・採血体験 ・写真展
- ・新卒訪問看護師育成事業
- ・協会教育プログラム紹介
- ・動画コーナー



ブース運営は、理事やブロック役員が担当。
看護学生や訪問看護への相談、採血体験等で賑わいました。

人生会議 (ACP) 示範研修

2024年度は地域の多職種を交えた、研修となります。11ブロックの教育ステーションで開催されます。是非ともご参加ください。



ナースセンター就職相談会 【大阪市内】



「訪問看護師募集中！」

訪問看護ステーション協会のブースは、市東ブロックから山崎理事、川本さん、吉本さんが1日対応してくださいました。今年度から、求人事業所を事前に募集し、事業所を一覧にまとめた用紙が配付されています。

韓国より視察 7/6(土)

韓国建国大学と京畿道保健健康局の研究視察チーム11名が来阪。「訪問看護ステーションが視たい」との希望で「訪問看護ステーションありく平野」藏垣理事にご協力いただきました。韓国にて医療・看護・介護の連携が行える公共モデルを作ることが目的で、質問も多く、滞在予定時間を大幅に超過しました。最後は皆で「キムチー」でパチリ(〇)



編集後記



新規メンバーを迎え入れた総会号の発刊となりました。

作成・編集を通し、大阪府医師会・大阪府看護協会・府内の訪問看護ステーション・ステーション協会役員の間わり、`地域を越えたささえあい` (多職種連携) を大いに感じました。

年2回の発刊が、皆様の情報になればと思い、心を込めて丁寧に編集しました。多くの方に愛読いただき、ブロック役員をはじめ、委員会・部会活動の取り組みを存分知って頂ければと思います。

広報委員会一同